

科目	成人看護演習				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	演習	授業時期	2 年
講師名	③伊藤純子 ③八塚愛未 ③弓山彩子				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	ペーパーペーシエントを用いて看護過程を展開することで看護の実施をイメージし、臨地実習のスムーズな導入を図る。				
目標	1. 実習記録を用いて、ペーパーペーシエントのアセスメントから看護計画を立案し、看護過程の展開方法を理解することができる。 2. 各健康レベルに特徴的な看護問題とその原因、標準的な看護目標、看護計画がわかる。				
授業計画					
回	内 容				
1～5	手術を受ける患者の看護過程の展開 1・2・3 事例提示、看護計画、行動計画立案 4・5 臨床指導者が患者役となり、術後患者の看護を演示後、デブリーフィング				
6～10	慢性期患者の看護過程の展開				
11～15	終末期患者の看護過程の展開				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 各講師が各々の担当領域について演習課題及び平素の学習状況を総合して 100 点満点で評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	成人看護学総論: 医学書院 臨床外科看護総論: 医学書院				